

ネイティブラットカルモジュリン依存性プロテインキナーゼII

Cat. No. NATE-0099

Lot. No. (See product label)

はじめに

○明

セリン・スレオニンタンパク質キナーゼ：これらのキナーゼは、神経伝達物質の放出、刺激誘発遺伝子発現の制御、および微小管関連タンパク質のリン酸化に関与しているようです。

別名

カルモジュリン依存性プロテインキナーゼII; 9026-43-1

製品情報

種

ラット

由来

ラットの脳

形態

緩衝された水性グリセロール溶液

CAS登録番号

9026-43-1

活性

800-1,100 ユニット/mg タンパク質 (Lowry)

緩衝液

25 mM Tris-HCl、pH 7.5、0.5 mM EDTA、10 mM 2-メルカプトエタノール、10 μM 4-2-アミノエチルベンゼンスルホニルフルオリド、0.01% ルペプチンを含む50%グリセロールの溶液

単位定義

1つのユニットは、pH 7.0、30°Cで、ATPからシナプシンIに1分あたり1.0ナノモルのリン酸を転送します。このペプチドはGABA受容体のγ-2Lサブユニットに結合しています。

保管・発送情報

安定性

-70°C